



TORAHIME

滋賀県立虎姫高等学校

学校案内



2023



集まれ、知の冒険者たち。

虎姫高校には、すべてのチャンスがある。
 虎姫高校には、君の挑戦を支える人がいる。
 もっと知りたい。もっとやりたい。もっとがんばりたい。
 そんな「もっと」を発揮したい人、集まれ虎姫高校へ。



チャレンジングな環境が生徒の主体性を引き出す

本校には、生徒が**主体性を発揮できるチャンス**がたくさんあります。探究的な授業（⇒p.3-4）、校外での学び（⇒p.5-6）、学校行事（⇒p.7）、部活動（⇒p.8）……自分で責任を引き受けて**何かに挑戦する経験**によって、高校生は大きく成長します。



生徒全員を対象とした探究型の理数系教育を推進

平成24年度よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、理数系探究プログラムの研究開発を行っています。一部の生徒に限らず、**すべての生徒を対象**とする点が本校の探究型理数系教育の特徴です。**探究的・発展的な授業**（⇒p.3-4）や、**外部の専門機関との連携事業**（⇒p.5-6）等を通して、生徒の知的探究力を育みます。



国際バカロレア認定校としてディプロマプログラムを実施

国際バカロレア（IB）ワールドスクールとして、令和2年度から、ディプロマプログラム（DP）を実施しています。概念理解と探究活動を通して展開されるIBの授業は、**学習者が主人公**であることが大きな特徴です。**日本語と英語の両方**を使いながら、**本質的な理解と多様な考え**方を身につけます。（⇒p.10）



教育目標

質実剛健の校風の下に、真に実力を持ち、我が国の発展と国際社会の繁栄に貢献できる人間を養成する

教育方針

生徒一人一人が、生涯学び続け、自ら人生を切り開いていく人となるために、本校では以下のような資質や能力の育成を大切にしています。

- ◆ 思考力・表現力を養い、主体的に探究し、他者と協同して学習できる
- ◆ 多角的な視野を備え、物事を正しく判断し、勇気をもって行動できる
- ◆ 感謝の心を持ち、知・徳・体の調和を目指し、己を省みて生活できる
- ◆ 博愛精神を育み、異なる文化や価値観を尊び、様々な人と共生できる

2023年度入学生 カリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年	国語		公民		数学			物理	生物	体育	保健	芸術	英語		家庭	情報	究理Ⅰ	LHR																			
IB	国語		公民		数学			IB数学	物理	生物	体育	保健	芸術	英語		家庭	情報	究理Ⅰ	LHR																		
理系	国語		地理	歴史	数学			物理	生物	化学	体育	保健	英語				究理ⅡD	LHR																			
2年	国語		地理	歴史	数学				化学	生物	体育	保健	英語				究理ⅡS	LHR	総合探究																		
IB	IB文学		IB化学		IB数学			IB英語		IB歴史	IB物理	IB生物	環境システムと社会	知の理論	地理	体育	保健	CAS	EE	LHR																	
理系	国語		地理	数学			物理	生物	化学	体育	英語						LHR	総合探究																			
3年	国語		日本史	世界史	倫理	政治経済	数学	生物・化学	生物	体育	英語						LHR	総合探究																			
IB	IB文学		IB化学		IB数学			IB英語		IB歴史	IB物理	IB生物	環境システムと社会	知の理論	歴史	体育	CAS	LHR																			

授業



協働と対話で進む生徒が主役の授業

本校では、生徒の学びを深めるため、協働や対話の場面を取り入れた授業が各科目で展開されています。



【保健体育の例】撮影した動画で自分たちの動きを評価しながら剣道の基本技を習得する



【世界史の例】資料からイスラム社会の特徴を読み取り、それを付せんに書き出して整理する



【国語の例】古文の登場人物の行為について、ホワイトボードに班の解釈をまとめて発表する

すべての技能を鍛える英語の授業

語い
文法

基礎知識

× 活用力

聞く
話す (発表)
話す (やりとり)
読む
書く

虎姫高校では、4技能（聞く・話す・読む・書く）をフル活用する英語の授業が展開されています。スピーチや対話、英作文などのパフォーマンステストを実施し、大学入試はもちろんのこと、その先を見据えた英語力とコミュニケーション能力を育成します。

日常的に英語に触れられる環境

4名（ALT 1名とIBDP担当教員3名）のネイティブの教師が配置されており、授業や特別活動を日常的にサポートします。ALTが担当する授業は20名程度の少人数授業です。



▲ネイティブの教師を配置



▲土曜授業の是非についてディスカッション

英語を通して世界を学ぶ授業

プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション……虎姫高校の英語の授業には、自分の意見を英語で発信する活動がたくさんあります。社会課題や時事問題をテーマにすることも多く、英語の授業を通して世の中についての知識や理解を深めることができます。



▲香港のデモについてグループプレゼンテーション

探究的・発展的な授業

～自由なテーマでじっくり研究～

3年間を通した課題研究カリキュラム

「究理」とは、知りたいことを存分に探究するための虎姫高校独自の教科です。実習やワークショップを通して、探究に必要なスキルや考え方を学びながら、自分たちだけのテーマで研究活動を行い、口頭発表や論文執筆を行います。



1年
全員

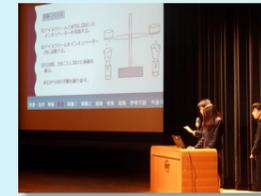
究理Ⅰ

- ミニ課題研究や専門家へのインタビュー調査などの活動を通して、探究活動に必要な基礎的知識とスキルを学びます。

2年
理系

究理Ⅱ

- 4つのゼミ（物理・化学・生物・数学）ごとにグループ研究を行う「Scienceコース」と、データ分析による探究学習を行う「Data Scienceコース」に分かれます。
- 専門家からアドバイスを受けながら研究を進めます。
- 最終発表会では、大学の先生や後輩、他校の先生などに成果を発表します。
- 論文を執筆して論文集にまとめます。



2年
文系

文系探究

- 「地域共創」をテーマに、地域の課題を発見し、その解決に向けてグループ研究を行います。専門家からもアドバイスを受けながら研究を進めます。
- 専門家から指導を受けたり、実際にフィールドワークに行ったりしながら研究を進めます。
- 最終発表会ではポスターセッションを行います。

3年
文系

トランスサイエンス

- 科学技術と社会の関わりについて、教科の枠を超えて多面的に考える姿勢を培います。
- 「宇宙開発への公的投資」などのテーマについて論じ合う、ディベートの授業が行われます。

3年
理系

究理Ⅲ

※2年次「究理Ⅱ」Scienceコース選択者のみ

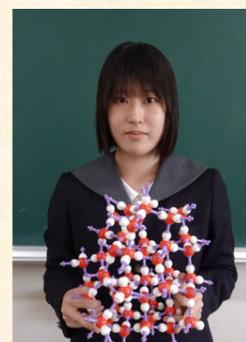
- 外国人講師に対して、英語で研究成果のプレゼンテーションを行います。



「究理Ⅱ」の例

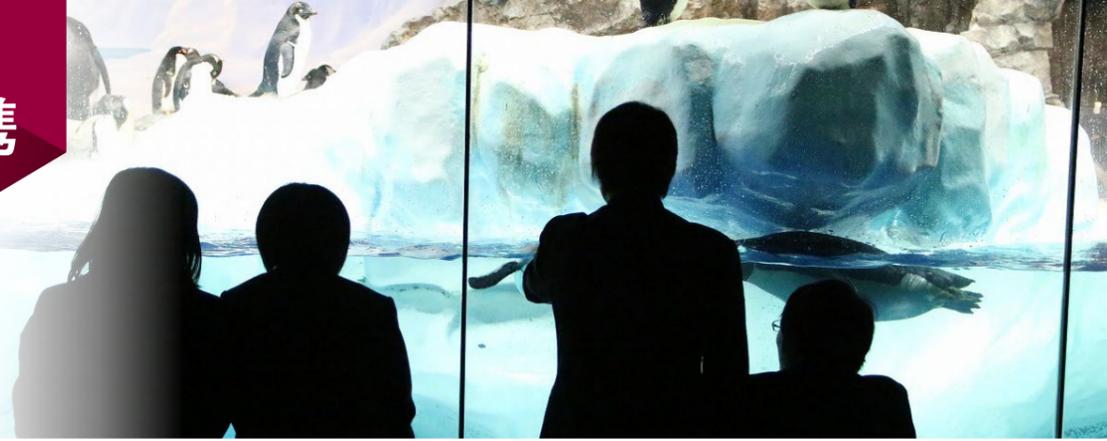
- アドベリーのアスコルビン酸量の測定
- ミジンコの雄が発生する条件
- タマネギの発根のしくみの解明
- 初速度の違いによるドミノの速度変化
- 水の透明度と反射光の強さの関係
- 三角形の五心の軌跡について

3年 曾根 優夏 さん（長浜市立虎姫学園出身）



私は2年次で究理Sコースを選択し、課題研究に取り組みました。課題研究では、班に分かれて、研究テーマの設定、研究手法の確立やデータ処理、考察から論文執筆まで、全て自分たちで行います。この過程を通して、私は知的好奇心や探究心、思考力などを身に付けることができたと感じています。これらの力は、勉強はもとより社会でも通用する力であり、課題研究で得た経験は、人生における大切な財産にも

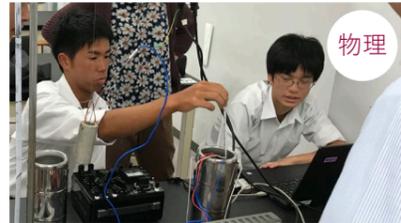
なり得ると私は考えています。もちろん、課題研究に取り組むことは容易でなく、課題設定によっては、まだ学習していない分野を取り扱ったり、適切な研究手法の確立に苦戦したりと、一筋縄いかないことも多いですが、そんな苦難を乗り越えた先には、大きな達成感と、成長した自分が待っています。みなさんも、この学び舎で、新たな自分と出会いませんか？



本物に触れる。最先端と出会う。

■ サマーセミナー

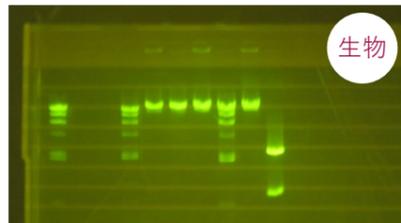
夏から秋に、2年生が文系または理系の分野別に分かれて、大学などで本格的な講義や実習を体験します。サマーセミナーは進路選択のきっかけにもなります。(昨年度はコロナウイルス感染症拡大のため一部のみ実施)



▲ 極低温での電気抵抗を測定する
(大阪大学大学院理学研究科)



▲ 実物を見ながら発掘調査について学ぶ
(滋賀県立大学人間文化学部)



▲ 電気泳動で遺伝子組み換えを確認
(滋賀県立大学環境科学部)



▲ 働き方の変容についての講義
(滋賀大学経済学部)



▲ 人体模型を使い、臓器を観察
(滋賀医科大学)



▲ 意志決定のプロセスについて考える
(金沢大学法学類)



▲ ドローンで河川の地形データを収集
(滋賀大学データサイエンス学部)



▲ 自分たちでデザインして作り上げた窓
(慶應義塾大学小林研究会)



▲ 電気釜でガラスを溶かす
(滋賀県立大学工学部)

■ バイオセミナー

1、2年生希望者は、校外研修として長浜バイオ大学で生命科学についての講義や実験を体験します。



▲ 自分の細胞で遺伝子検査

■ 東京研修

東京大学、東京工業大学、慶應義塾大学、武蔵野美術大学などを訪問します。



▲ 東京大学赤門前にて

■ 「究理I」講演会

1年次の「究理I」では、大学教員の講演を聞いて、次年度の探究活動のテーマ設定を行います。



▲ 長浜バイオ大学 蔡学長による出張講演

SSH講演会

第一線で活躍する専門家を招いて講演会を行っています。

過去の講演内容

- 「宇宙最強のコンピュータを作ろう」
藤井 啓祐 氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科)
- 「科学のモデルって何だろう？」
田中 琢真 氏 (滋賀大学データサイエンス学部)
- 「国友一貫斎の科学技術とものづくり」
富田 良雄 氏 (京都大学理学研究科(元))
岡本 千秋 氏 (長浜城歴史博物館)



▲ 講師、生徒、先生によるパネルディスカッション

地域との交流

■ サイエンスレクチャー

教育系の進路を希望する高校生が、地域の小学生に科学の面白さを伝える授業を行います。企画から運営まで高校生の手で進めます。



▲ 化学反応について小学生にレクチャー

コンテスト・発表会

科学系コンテストや研究発表会など、チャレンジの機会が豊富にあります。



▲ SSH生徒研究発表会 (全国発表会)

(実施内容は変更される可能性があります。)

海外研修プログラム

- 虎姫高校はShiga Science Project (SSP) の連携校です。SSPでは、年間を通して自然科学に関する研究活動を行い、3月にはイギリス研修に参加します。(昨年度はコロナウイルス感染症拡大のため国内研修に変更されました)
- SSP以外にも、県事業ワールド・ワイド・ラーニング (WWL) コンソーシアム連携校として「高校生グローバルチャレンジキャンプ」(3泊4日)に参加することができます。
- 国際バカロレアのコースを受講する2年生を中心に、海外研修を実施する予定です。
(行き先等は未定)

ICTの活用

虎姫高校では、通常の授業や外部との連携事業などの様々な場面で日常的にICT(情報通信技術)を活用した教育活動が展開されています。

- 各教室に1台ずつ設置されている電子黒板を、授業やHRなど、あらゆる場面で活用
- 1人1台端末を活用した授業の振り返りや探究活動
- Microsoft Teamsを介したHRの連絡・教材の共有・課題の提出



▲ 電子黒板を活用した授業



▲ 1人1台端末を活用した授業

学校行事

出会いと挑戦が彩る3年間

学園祭や球技大会などの行事は、企画から運営まで生徒が主体となって活動します。虎姫高校では、学校行事もまた、生きる力を育むことのできる大切な時間と考えています。

4

- ・入学式
- ・部紹介
- ・生徒総会
- ①自然体験学習

5

- ・校内模試（3年）
- ・中間考査
- ・PTA総会

6

- ・春季総体/総文
- ・進学補習（3年）
- ・期末考査

7

- ②学園祭
- ・進学補習（3年）

8

- ・進学補習（3年）
- ・サマーセミナー
- ・校内模試（3年）

9

- ・進学補習（3年）
- ・共同鑑賞

10

- ・中間考査
- ・SSH講演会
- ・秋季総体/総文

11

- ・進学補習（3年）
- ③修学旅行
- ・進路講演会

12

- ・期末考査
- ・サイエンスレクチャー
- ④東京研修

1

- ・大学入学共通テスト
- ・生徒会長選挙
- ・特別講座（3年）

2

- ・課題研究発表会
- ・学年末考査

3

- ・卒業式
- ・バイオセミナー
- ・進路アドバイス講座
- ⑤球技大会



実行委員会の企画運営による
創立百周年記念式典(2021年11月) ▶



部活動

夢中になれる部活動があります

運動部、文化部あわせて24の部があり、全校生徒の90%以上がいずれかの部に参加して活動しています。本気になって頑張れる個性豊かな部活動がたくさんあります。



運動部

- ・剣道部
- ・サッカー部
- ・ソフトテニス部（男子/女子）
- ・卓球部
- ・バスケットボール部（男子/女子）
- ・バドミントン部（男子/女子）
- ・アーチェリー部
- ・バレーボール部（男子/女子）
- ・野球部
- ・陸上競技部
- ・（アメリカンフットボール部）

文化部

- ・ESS
- ・囲碁・将棋部
- ・科学探究部
- ・家庭・園芸部
- ・茶華道部
- ・新聞部
- ・吹奏楽部
- ・美術部

過去3年間の主な実績

近畿大会

- ・卓球部
- ・アーチェリー部
- ・ソフトテニス部（男子/女子）
- ・バレーボール部(男子)
- ・剣道部
- ・水泳部
- ・陸上競技部
- ・科学探究部
- ・美術部
- ・囲碁・将棋部
- ・新聞部

全国大会

- ・新聞部
- ・卓球部
- ・ソフトテニス部(女子)
- ・バレーボール部(女子・個人選手)
- ・囲碁・将棋部

/Voice/



3年 宮川 悠希 さん（長浜市立西中学校出身）

「虎祭」は文化祭2日、体育祭1日の計3日間にわたる虎高生の一大イベントで、虎高生活で最も楽しみな行事の一つです。各クラスがしのぎを削って出し物や演技を創り上げます。準備を進める過程で、クラスが一致団結し、クラスメイトとの仲が一気に深まります。自分たちで企画し、協力して取り組み、やり遂げたときの達成感、言葉では表せません。

また、虎高は先生との距離が近く、勉強だけでなく日常生活のことも先生はいつでも真摯に相談に乗ってくださいます。勉強するときは真剣に、楽しむときはおもしろい。メリハリのある充実したスクールライフを、虎高で送ってみませんか。

/Voice/



3年 雨森 颯来 さん（長浜市立高月中学校出身）

私たち虎高生は、勉強だけでなく部活動にも多くの時間を費やしています。私はサッカー部に所属しており、仲間たちと日々、練習に取り組んでいます。高校と中学校で部活動のレベルは大きく異なります。特に違いを感じるのは、自主性の価値観です。自分たちで練習を進めたり、ミーティングをしたりします。とても大変なように感じま

すが、こういった活動の中で私たちは成長することができます。

私が部活動で一番大切だと思うことは、チームワークです。部員全員が一丸となれば、困難なことでも成し遂げることができます。それぞれの部活で目標は違いますが、みんな虎姫高校の生徒として、勉強と部活動の両立に励んでいます。

頑張り抜く生徒一人一人を 丁寧にサポートします

卒業生は大部分が大学に進学します。進学先は、自然科学系分野から人文社会科学系分野まで様々です。現役で国公立大学へ進学する人が多いことも本校の特徴です。

虎姫高校では、生徒が自分の意志で進路を決定していくための、さまざまなサポート体制を整えています。

- 保護者向け進路説明会
- 進学補習
- 個人面談
- OB・OGによる進路アドバイス講座
- 各種大学講座

卒業生の進路 (実数)

卒業年度	2020	2021	2022
卒業生数	230	190	197
進学者数	211	175	188
就職者数	0	0	0
その他	19	15	9

合格延べ人数 (現役)

卒業年度	2020	2021	2022
大学 国公立	81	73	92
大学 私立	584	694	625
短大 国公立	0	2	0
短大 私立	4	0	2
専修学校等	17	15	7

大学合格状況 (延べ人数)

国公立大学				私立大学			
大学名	2020	2021	2022	大学名	2020	2021	2022
北海道大		1(1)	1(1)	鳥取大	1		
北教大岩見沢校		1		島根大		2	
筑波大	1	1	1	岡山大		1(1)	5
宇都宮大			1	広島大	3	1(1)	2
千葉大		1		山口大	2	2	3
新潟大		1		徳島大	1		1
富山大	3	4	2	香川大		1(1)	
金沢大	1	1	5	愛媛大		1	
福井大	2	5	5	高知大	2		
信州大	1	1		九州大	1		
岐阜大	4	2	5(1)	大分大	1(1)	1	
静岡大	2	5	2	宮崎大	1		1
愛知教育大		1		琉球大		1	
名古屋大	1	1		富山県立大		2	
名古屋工大	1	1	2	敦賀市立看護大	4	4	4
三重大	1	1(1)		福井県立大		3	3
滋賀大	12	9(1)	9	岐阜県立大	1(1)		
滋賀医大	3	1	5	滋賀県立大	15	12	13
京都大	1	1(1)		京都府立大		1	
京都工織大	1	1		大阪市立大	1	大阪公立大	大阪公立大
大阪大	2(1)		3(1)	大阪府立大		1	3
大阪教育大		2(1)	1	兵庫県立大	1	2(1)	2
神戸大			1(1)	神戸市外大	1		1
奈良女子大	2			下関市立大	1	1	
奈良教育大			1	その他国公立大	9	7(2)	16(1)
和歌山大	2			国公立大合計	84(3)	84(11)	97(5)

私立大学

大学名	2020	2021	2022
立教大		1	5
中央大学	1		1
東京理大			1
上智大			1
明治大	1		
早稲田大	1	2	1
南山大	5		3
藤田医大	2	4	1
名城大	2	8(2)	3
京都産業大	18	54(1)	15
京都女子大	11	17	9
京都薬大	2		
同志社大	19(1)	11(5)	16(3)
立命館大	65(4)	70(3)	72(5)
龍谷大	96	177(2)	158(3)
関西大	6	2(1)	14
近畿大	31(1)	34(6)	43
関西学院大	7	11(1)	7
その他私立大学	340(17)	336(13)	301(9)
私立大合計	607(23)	727(34)	640(15)

※ 紙面の都合上、すべての大学は掲載していません。
※ () 内は過年度卒で内数

世界に羽ばたく力をつけよう

国際バカロレア (IB: International Baccalaureate) とは、国際バカロレア機構が提供する、国際的に活躍できる人の育成を目的とした教育プログラムです。

教科を超えた本物の学び ~3つのコア~

IBDPでは、教科の学習以外に3つの「コア」と呼ばれる学びの核に取り組みます。

TOK

Theory of Knowledge

TOK (知の理論) は、**知識そのものについて考える**科目です。知識についての問いを立て、様々な角度から考えたり、深く分析したりする力を養います。

EE

Extended Essay

IBDPでは、全員が授業外で独自に個人研究を行い、**1本の論文を書き上げます**。それがEE (課題論文) です。IBの学習の総仕上げともなる重要な取り組みです。

CAS

Creativity
Activity
Service

CASとは、**自主的に行う課外活動**のことです。創造的な活動、身体的な活動、奉仕的な活動について、アドバイザーとも相談しながら自分で計画・実行し、振り返ります。

学習者が中心のアクティブな授業

すべての科目で学習者中心の授業が展開されます。

たとえば「文学」では…

翻訳文学、戯曲、詩、小説など様々な作品を、自ら問いを立てながら読み解きます。一冊の本が丸ごとテキストになります！

たとえば「生物」では…

科学者本人になったつもりでプレゼンテーションします。発表のあとは、もちろん質疑応答が……！

※ IBDPの詳細については、別冊のIBDPパンフレットをご覧ください。

「コア」の成果を自分たちで企画して発表する「コア・デー」
▼ 全国から多数の参観者がありました。



Voice

卒業生 齋藤 甚聖 さん (滋賀医科大学 医学部医学科 1年)



私は虎姫高校で、共感できる仲間たちと尊敬できる先生方に出会うことができました。何度も勉強に迷いましたが、その度、先生方に励ましやアドバイスをいただき、仲間からはともに困難を乗り越える力をもらいました。また、私は在学中に自分の進みたい道を見つけることができました。虎姫高校では研究活動に取り組んだり、大学との連携授業に参加したりと、自分の興味のある分野を発見できる機会がたくさんありました。その中で、私は医学を

学びたいと考えるようになりました。そして、いろいろな先生から手厚い進路指導をしていただき、大学決定はもちろん、受験のための問題演習、面接練習、小論文添削など、最後まで親身になって対応してくださいました。虎姫高校は自分のやりたいことを見つけ、その夢を追いかけることのできる環境が整っています。皆さんもぜひ虎高に入学し、仲間と切磋琢磨する日々を送りませんか？

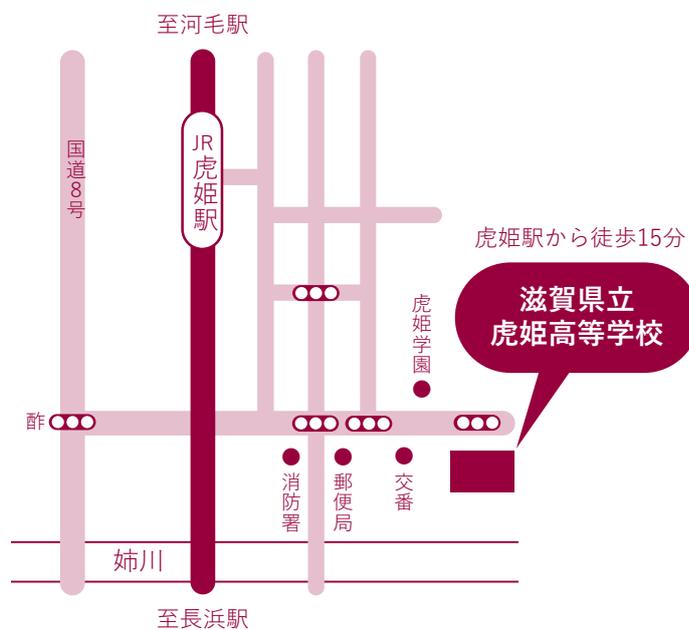
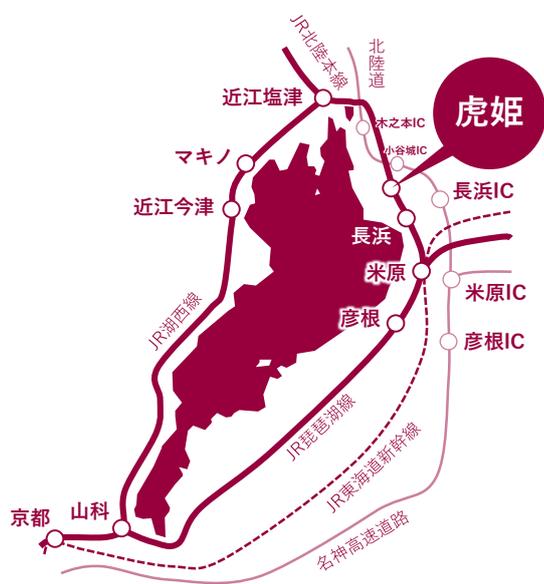
Voice

3年 石田 千智 さん (高島市立湖西中学校出身)



IBのプログラムの魅力は探究的で楽しいところです。興味のある課題に授業内外でどんどん取り組み、その過程で、学習内容と実社会とのつながりや、学ぶ意義が実感できます。授業では毎日ディスカッションをしますし、CASでは校外の人々とも交流します。私は以前、コミュニケーションが苦手でしたが、このような

活動を通して人と話すことが好きになりました。IBの授業には様々な知識やものの見方に出会う機会がたくさんあります。新しい考え方を身につけると、普段接するニュースや言葉、小説などの奥にあるおもしろい世界に触れることができます。皆さんもIBに挑戦し、日常の中に新しい発見をしてみませんか。



滋賀県立虎姫高等学校

滋賀県長浜市宮部町2410番地 〒529-0112

Tel. 0749-73-3055 Fax. 0749-73-2967

<http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp/>

